
原田信一教授の足跡

Professor Shinichi Harada's brief curriculum vitae and works

略歴

- 昭和 5.12.19 (1930) 大阪・阿倍野にて生まれる
- 昭和12.4 (1937) 小岩小学校入学
- 昭和18.3 (1943) 同校卒業
- 昭和18.4 (1943) 千葉県立国府台中学校入学
- 昭和22.3 (1947) 同校卒業
- 昭和22.4 (1947) 千葉県立国府台高等学校入学
- 昭和25.3 (1950) 同校卒業
- 昭和25.4 (1950) 東京教育大学教育学部教育学科社会教育専攻入学
- 昭和29.3 (1954) 同校卒業
- 昭和29.4 (1954) 東京都立青鳥学校に勤務
- 昭和40.4 (1965) 東京都立光明学校に転勤
- 昭和42.4 (1967) 全国校長会推挙により欧州短期研究留学
(オックスフォード大学)
- 昭和43.4 (1968) 東京都公立学校教育研究員兼務 (～1969)
- 昭和45.4 (1970) 駒澤大学文学部社会学科非常勤講師
- 昭和47.4 (1972) 駒澤大学文学部社会学科専任講師
- 昭和48.4 (1973) 駒澤大学文学部社会学科助教授
- 昭和49.4 (1974) 神奈川県児童医療福祉財団評議員・非常勤講師
(～1977)
- 昭和49.4 (1974) 東京都民生局指導部講師 (～1977)
- 昭和52.4 (1977) 在外研究 (米国ニュージャージー州立ラトガス大学)
同大学リビングストーン校客員准教授
- 昭和54.4 (1979) 駒澤大学文学部社会学科教授
- 昭和56.4 (1981) 駒澤大学大学院人文科学第二研究科教授 (修士)
- 昭和58.4 (1983) 日本社会事業学校連盟監事 (～1985)

- 昭和59.4（1984） 筑波大学大学院第二学群教育研究科
リハビリテーション専攻非常勤講師（～1989）
- 昭和60.4（1985） 日本児童学会常任理事
- 昭和62.4（1987） 駒澤大学大学院人文科学第二研究科教授（博士）
- 平成 2.4（1990） 筑波大学大学院教育研究科
カウンセリング専攻非常勤講師（～1994）
- 平成 5.4（1993） 駒澤大学大学院人文科学第二研究科社会学専攻主任
（～1997）
- 平成11.4（1999） 在外研究（筑波大学）（～2000）

業績

【著書】

- 『現代児童福祉学』（単著） 学文社，1979
- 『心身障害児学入門』（共著） 協同出版，1974
- 『精神衛生と心身障害児福祉』（共著） 田研出版，1974
- 『障害児のためのモンテッソーリ法』（共訳） 日本文化科学社，1975
- 『施設児童の養護と福祉』（共編） 川島書店，1981
- 『社会福祉実習』（共著） 相川書房，1981
- 『障害者福祉論入門』（共編） 有斐閣，1982
- 『新しい社会福祉の理論』（共著） 高文堂，1984
- 『心身障害児（者）の心理・教育・福祉』（共編） 文化書房博文社，1985
- 『障害児教育概論（改訂版）』（共著） 学芸図書，1997

【所収論文】

- 『脳性まひ児の心理と教育』 金子書房，1967
- 『児童学』 学文社，1971
- 『現代社会福祉学』 八千代出版，1976

- 『障害児教育概論』 学芸図書, 1982
 『社会福祉の課題と展望』 川島書店, 1982
 『社会保障概論』 川島書店, 1984
 『社会福祉施設実践講座3』 東京書籍, 1986

【研究論文】

- 「障害児と普通児の社会向性比較」 『駒澤大学文学部研究紀要』 29号, 1971
 「肢体不自由児の学校適応」 『駒澤大学文学部研究紀要』 31号, 1973
 「18C～19Cの欧米における障害児史素描」 『駒澤社会学研究』 5号, 1973
 「Montessori, Fullerと障害児」 『駒澤社会学研究』 6・7合併号, 1975
 「障害児の教育権」 『駒澤社会学研究』 8号, 1976
 「講義雑考」 『大学時報』 35号, 1986
 「Pestalozzi und ein Gedanke Über die Wohlfahrt」 『駒澤社会学研究』 18号, 1986
 「A study of social welfare in U.S.A.」 『駒澤大学文学部研究紀要』 44号, 1986
 「近世に於ける人口制限の実体と民衆の児童観」 『駒澤大学文学部研究紀要』 47号, 1989
 「水蛭子（ひるこ）論攷」 『駒澤大学文学部研究紀要』 52号, 1994
 「近世の座頭にみる職業素描」 『駒澤社会学研究』 29号, 1997

【研究調査】

- 昭和57年度東京都研究助成研究「身体障害児の家庭時間帯における余暇利用」 東京都障害児福祉研究会 原田, 高山代表, 1981
 社会福祉事業開発基金助成研究「わが国社会福祉教育に関する研究」 駒澤大学・社会福祉研究会 小沼正代表, 1982
 昭和61年度前川財団学術研究助成共同研究「児童館活動に関する障害児の参加の実体及び育成効果に関する調査研究」 幼少年教育研究所・障害児指導研究部 辰巳敏夫代表, 1986
 昭和61年度駒澤大学特別研究助成個人研究「近世におけるわが国障害者生

活史の研究」, 1986

【辞典】

『障害児教育小辞典』 協同出版, 1981

『経済学辞典』 有斐閣, 1986

【学会・研究会等における活動】

日本教育学会第20回大会発表 東京教育大学, 1961

日本教育学会第24回大会発表 早稲田大学, 1965

日本特殊教育学会第4回大会発表 東京学芸大学, 1966

日本教育学会第25回大会発表 北海道大学, 1966

日本教育学会第26回大会発表 立教大学, 1967

東京都研究会記念講演会「欧州歸朝報告」 世田谷公民館, 1967

日本教育学会第28回大会発表 青山学院大学, 1969

関東福祉学会第17回大会発表 駒澤大学, 1972

日本教育学会第31回大会発表 京都大学, 1972

日本特殊教育学会第10回大会発表 東洋大学, 1972

日本教育学会第32回大会発表(個人) 千葉大学, 1973

日本教育学会第32回大会発表(共同研究) 千葉大学, 1973

日本特殊教育学会第11回大会発表・司会 岐阜大学, 1973

関東教育学会第21回大会発表 山梨大学, 1973

日本社会福祉学会第34回大会シンポジウム・シンポジスト 淑徳大学,
1986

【国際会議への参加と役割】

Asia & Western Pacific Regional conference on Social Welfare - Chairman. Seoul
Korea, 1973

International council on Social service - Commentator. Tokyo Japan, 1974

The Eastern state Council on Social welfare - Reporter. Rutgers the state Univ. of

New Jersey U.S.A., 1978

U.S. congress on Social welfare - Reporter. Los Angeles U.S.A., 1978

23rd International congress of Schools of Social work - Chairman., 1986

【その他】

研究室・ゼミレポート・記載論文「理論と実践の有機的融合化による社会福祉研究」・研数進学データ・フィル'91 VOL. 4・研数学館, 1991

キャンパス・フッラッシュ『ゼミナール訪問』 記載論文「人を大切にする社会福祉」旺文社, 1979

(送別の辞)

「永田幹夫先生を送る」 『駒澤社会学研究』 第25号, 1993

(追悼文)

「奇遇の友“紫晴彦先生”を憶う」 『紫晴彦先生を偲ぶ』 紫晴彦先生を偲ぶ会編, 1984

「小沼正教授を偲んで」 『小沼正先生を偲んで』 小沼先生追悼集刊行会・川島書店, 1986

(但し、駒澤大学就任前におこなった論文・研究調査等は、記載していない)